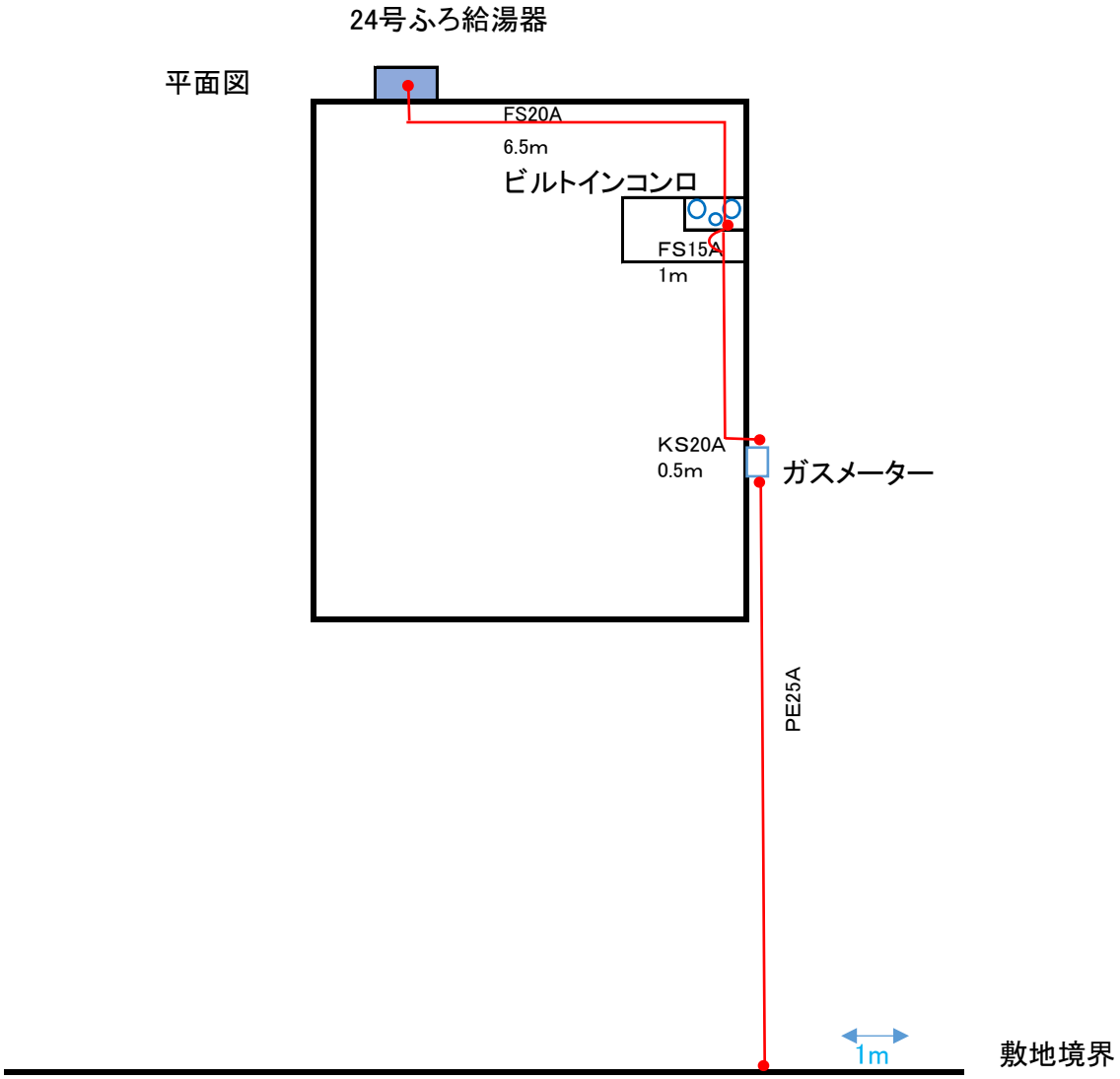
内管工事の標準モデル



見積条件

・新築の戸建木造住宅
・ガス機器2台（設計対象は以下のガス流量とする）
　①24号ふろ給湯器【ガス消費量（ガス流量）⇒給湯3.71㎥/h、風呂0.92㎥/h】
　②ビルトインコンロ【ガス消費量（ガス流量）⇒バーナーA0.35㎥/h、バーナーB0.35㎥/h】
・ガスメーターまでは、PE管の埋設配管（延長9m）
・ガスメーター以降はフレキ管の露出配管（フレキ管にて床下配管する場合は、基礎の形状は考慮せず、最短ルートで配管できるものとする）
・機器接続工事は見積に含む
・外壁貫通における穴あけおよび穴補修は見積に含まない
・上記以外の口径、配管ルート、支持金具等の仕様は当社の標準仕様とする

考え方

・内管工事費用を横比較するうえで、全ての事業者において事例があると思われる一般的で最も簡易な新築戸建木造住宅を想定
・内管工事費用を算出する為に必要なガスメーター一次側のガス管については、上記の配管ルートを示し、延長を9mとする
・内管工事費用を算出する為に必要なガスメーター二次側のガス管については、各社広報等の違いが想定される為、機器配置を上図の通りとすることを前提としたうえで、配管ルート、管種、口径、延長等は各社の標準仕様とする